

北海道札幌稲雲高等学校 生徒心得

1. 重点目標

- ①稲雲生としての自覚を持ち、落ち着いたある学校生活を送る。
- ②自らの言動に責任を持ち、責任ある行動を心がける。
- ③周囲に対する気配りや礼儀・挨拶・目上の者に対する言葉遣いを身に付ける。
- ④学校ルールの厳守及びマナーの励行を心がける。
- ⑤稲雲生としてふさわしい身だしなみを整える。

2. 重点項目

(1) 時間の遵守について

- ①登校時間は、8時30分とする。欠席や遅刻（通院や体調不良等）が明らかな場合は、保護者から学校へ連絡すること。

- ②授業は、始業チャイムと同時に開始する。「ベル席」を徹底すること。

(2) 礼儀、マナー、言葉遣い等について

- ①別室等への入退室時や、来校者への対応時には、礼儀やマナー、丁寧な言葉使いに留意すること。

(3) 身だしなみについて

- ①服装は、本校指定の制服を着用すること。
- ②制服や頭髮の加工は行わないこと。
- ③装飾品（ピアス・ネックレス・指輪等）は身に付けないこと。化粧はしないこと。

(4) 貴重品の管理、不要物の持ち込みについて

- ①日頃から、各自で貴重品の管理を徹底すること。
- ②学校生活において必要の無いものは持ちこまないこと。

(5) 携帯電話の使用について

- ①校地内では、使用しないこと。ただし、保護者との連絡等が必要な場合には使用を認める。

(6) アルバイトについて

- ①アルバイトは原則として禁止する。ただし、家庭の経済上の理由等による場合は、保護者の同意を得たうえで許可願いを提出し、許可を受けた者のみ可とする。

(7) 自転車通学について

- ①日頃から、ライト・ブレーキ等、車体整備に留意すること。
- ②2人乗り、並進走行、スピードの出し過ぎ、カーブでのふくらみ走行、夜間の無灯火等はしないこと。
- ③音楽機器を聴きながら（イヤホン類使用）の運転はしないこと。